

☆” ----- STOP 温暖化 ☆”

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第158号 2025.3.3

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、お知らせくださるようお願いいたします。

—★—
目次
—☆—

コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 長谷川祐一さん

お知らせ

- (1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2024 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)
- (2) 令和6年度埼玉県環境SDGsセミナーの開催について

—★—
コラム
—☆—

地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受け1年目が終了しようとしています。個人としては、県の施策であるエコライフ DAY&WEEK を実践することで日々の行動変容・ライフスタイル転換を常に意識して行動してきましたが、まだまだ足りません。

2月は、『10年に1度の寒気』『10年に1度の大雪』という言葉が幾度となく聞かれました。この寒さの中、暖房のエネルギー対策として、重ね着をして体感温度を上げてみました。重ね着をしていることもありトイレの寒さも和らいだように感じます。

また、給湯はエコキュートを使用していますが、機械任せではなく毎日の予定に合わせた湯量に設定し、保温するためのエネルギーもできるだけ抑えるようにしています。(風呂の中で明日の予定を確認しながら)

『デコ活』を実践することで、「年43万円の節約や好きなことに使える時間が388時間も増える」と言われています。

これから、季節は少しずつ暖かくなってきます。改めてライフスタイルについて考えてみてはどうでしょうか。ゲームや映画やテレビドラマでいつの間にか夜更かししてエネルギーを消費していませんか？

健康的かつ有意義な時間と省エネを両立させ、自分なりのウェルビーイングについて考えてみてはいかがでしょうか。

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 長谷川祐一

★
お知らせ
☆

(1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2024 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)
エコライフ DAY&WEEK は、簡単なチェックシートを利用して省エネ・省資源の取組を体験し、二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感していただくものです。

※取組例

「電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜いた」の場合

1日で二酸化炭素が135グラム削減、1年で電気代が3,606円節約可能

「宅配は1回で受け取った」の場合

1日で二酸化炭素が470グラム削減可能

前日も学校や職場で多くの皆様に御参加いただきました。「エコライフ DAY&WEEK 埼玉特設サイト」から、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からでも簡単に二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感できます。ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。

○実施期間 令和6年12月1日(日)～令和7年3月31日(月)

↓エコライフ DAY&WEEK への参加はこちらをご覧ください。(特設サイト)

<https://ecolife-saitama.jp>

↓エコライフ DAY&WEEK について詳しくはこちらをご覧ください。(県ホームページ)

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

(2) 令和6年度埼玉県環境SDG sセミナーの開催について

「SDG s」はもはや誰もが知る言葉となり、規模を問わず様々な企業がSDG sを意識した経営を進めている一方で、「企業経営における意義がわからない」「何から取り組めばいいかわからない」という声もあります。

そこで県では、「SDG sに取り組むことが企業にとってなぜ必要なのか」について、講演や企業事例を通じて学ぶセミナーを開催いたします。

環境SDG sに関する基調講演や、令和6年度彩の国埼玉環境大賞の大賞を受賞した企業による事例発表を行いますので、是非御参加ください。

御参加希望の方は、下記のウェブサイトからお申込みください。

皆様の御参加をお待ちしております。

日時：令和7年3月18日(火) 14時～16時(予定)

開催方法：オンライン (Microsoft Teams)

参加費：無料

内容：

(1) 基調講演

「攻めと守りの環境SDG s～サステナブル経済社会を生き抜くために～」

特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉 代表理事 星野 弘志 氏

(2) 企業事例

『ブラウングリーン』アップサイクルによるSDG sへの貢献」

株式会社ティービーエム 執行役員 事業企画部長 東 誠悟 氏

(3) 県からの御案内

申込方法：

↓下記のウェブサイトからお申込みください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/kigyou-event.html>

《問合せ先》

埼玉県環境部環境政策課

企画調整・環境影響評価担当

TEL : 048-830-3041

E-Mail : a3010-11@pref.saitama.lg.jp

☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★
